

・研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を行う際には、患者様に対し文書もしくは口頭で説明を行い、同意を得て実施をします。臨床研究のうち、患者様への新たな侵襲や介入もなく、診療情報等の情報のみを用いる研究等については、国が定める倫理指針に基づき、対象となる患者様から直接同意を受けない場合があります。

ただし、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされております。

このような手法を「オプトアウト」と言います。このオプトアウトにより実施する研究について、下記のとおり公開いたします。この研究の対象となることを拒否される場合や、研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の連絡先までお知らせください。

【研究の名称】

慢性透析患者様における、心血管合併症としての大動脈弁狭窄症の態様と透析関連低血圧との関連に関する検討

【研究の責任者】

吉岡 隆之（透析室長）

【研究目的】

当院で慢性透析療法を施行した患者様を対象に、主に心臓超音波検査から得られる情報をもとに、大動脈弁狭窄症の有病率やその重症度、透析関連低血圧や透析困難症の発症との関連について検討し、安全な慢性透析療法遂行のための一助となることを目的としています。

【研究期間】

2020年4月1日から、解析終了時まで

【対象となる患者様】

2017年1月1日から2020年1月1日までの期間に、当院で透析治療を受けられた患者様

【研究方法】

すべての対象患者様の、上記期間中に実施された心臓超音波検査や血液検査の結果、電子カルテに記載のある診療録を利用します。

【試料/情報の他機関への提供】

一切ございません。

【個人情報の取り扱い】

利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。

【本研究の資金源（利益相反）】

本研究に関し、開示すべき利益相反はありません。

【お問い合わせ先】

電話：078-231-5901

神戸労災病院 総合内科/透析室長 吉岡 隆之